

## 入試に関する Q & A

**Q** 自己推薦入試B日程・C日程・D日程の基礎学力試験とはどのような試験ですか？

**A** 基礎学力試験の選抜方法と評価のポイントについて説明します。

**【基礎学力試験(国語)】**

「国語」という名前がついていますが、中学校や高等学校で習っている国語とは少し違います。この試験では、論理的な文章(評論など)の読解や日本語表現力(ことわざや熟語など)に関する問題、公務員試験などで出題される「文章理解」や「数的処理(数的推理)」などが出題されます。高等学校までの教科書の復習に加えて、公務員試験の国家Ⅲ種・地方初級の問題集に取り組みれば力がつくでしょう。

**【基礎学力試験(英語)】**

この試験では、読解・文法・作文の3分野が出題の中心となりますが、いずれも一般入試に比べて基礎的な内容となっています。高等学校までの学習内容を復習すると同時に、日頃からまとまった文章を読み、その内容や話の流れを正確にとらえる練習をし、基本的な文法事項や語法を確認しておきましょう。また、いかにケアレスミス無くし、より確実に得点するかという点も非常に大切になってきます。

**【基礎学力試験(日本史)】**

この試験では、一般入試と同様に、全時代にわたって、正解となる歴史用語や説明文を選択する問題が出題されますが、いずれも一般入試に比べて基礎的な内容を問う問題となっています。

また、一般入試とは異なる点として、問題文に「史料」を引用して、その内容を問う「史料問題」は出題されないことがあります。

試験対策としては、日本史教科書や日本史用語集などを使用して、全時代にわたる基礎的な知識を身に付けることが基本となります。

日本史の基礎的な事項について、それらは、①具体的に、どのようになっていたのか、②なぜ、そのようになったのか、③どのような影響を与えたのか、どのような歴史的な意味があったのか、といったことを常に意識しながら勉強するようにしてください。

**Q** 社会福祉学科福祉介護コースを希望していますが、どの入試を受験すればよいのでしょうか？

**A** 入学試験の結果で福祉介護コースを希望される場合は、自己推薦入学試験B日程【基礎学力型】・C日程【基礎学力型】の【社会福祉学科(介護)】で受験してください。

福祉介護コースを希望される場合は、下記のいずれかにて決定します。

福祉介護コースの定員は15名となっています。

- ①自己推薦入学試験B日程【基礎学力型】・C日程【基礎学力型】の【社会福祉学科(介護)】で8名を募集します。
- ②各種入試制度により社会福祉学科に合格した人の中から、福祉介護コースを希望される方を対象に選抜試験(入学式直前)を実施し、残りの7名を決定します。

面接試験では、福祉介護コースを履修する上で必要な、対人コミュニケーション能力について評価します。特に、面接担当者の質問に対して、相手の立場に立った論理的な応答ができるかを評価します。

**Q** 自己推薦入試では、出願資格に評定平均値の基準などがありますか？

**A** 自己推薦入学試験では、出願資格での評定平均値の基準や制限は設けていません。

ただし、自己推薦入学試験A日程【小論文型】、B日程・C日程・D日程【基礎学力型】の試験においては、調査書の全体の評定平均値を点数化しています。また、A日程【総合評価型】では評定平均値と得意教科評定を点数化しています。その他の推薦入試でも調査書を参考にして判定を行っています。

具体的な選考方法は、下記の2種類の採点方法から、いずれか高得点のほうを判定に使用します。

- ①調査書全体の評定平均値の10倍(配点50点)+選考試験の点数(配点100点)の合計点【150点満点】
- ②選考試験の点数(配点100点)の1.5倍【150点満点】

自己推薦入学試験A日程【総合評価型】については、5ページをご覧ください。

**Q** 地方入試は実施しますか？

**A** 実施します。自己推薦入学試験B日程【基礎学力型】・C日程【基礎学力型】と一般入学試験A日程【2教科型】・B日程【2教科型】で実施します。今年度は、東京・静岡・愛知・滋賀・香川・岡山・福岡の7会場で実施します。各会場によって日程が異なりますので、詳細については各々の試験のページをご覧ください。

**Q** 出願後に学部学科などを変更することができますか？

**A** 出願後に学部学科、試験地などの変更はできません。出願書類の提出にあたっては、記載内容に間違いや記入漏れなどが無いかを十分に確認のうえ提出するようにしてください。

**Q** 併願について教えてください。

**A** ●同一日程で、指定する学科については併願受験が可能です。併願受験料は無料です。  
指定する学科は以下のとおりです。(一般入試A・Bの日本語(書道)は不可)  
自己推薦B日程【基礎学力型】、自己推薦C日程【基礎学力型】、自己推薦D日程【基礎学力型】、  
一般入試A日程、一般入試B日程、一般入試C日程  
仏 教 学 科 = 日 本 史 学 科 = 日 本 文 学 科 (文学部内すべての併願が可能です。)  
社会福祉学科 = 臨床心理学科 (自己推薦C・D日程、一般入試A・B・C日程については、仏教学科への併願も可能です。)  
一般入試D日程  
仏 教 学 科 = 日 本 文 学 科  
社会福祉学科 = 臨床心理学科  
児童福祉学科については、自己推薦C・D日程、一般入試A・B・C日程で仏教学科への併願が可能です。

●試験日程の異なる入学試験

○自己推薦A日程・B日程・C日程・書道特技推薦(前期日程のみ)

※上記入試において、同一願書受付期間内に同一願書で複数の出願をした場合、2出願目からは**10,000円**を加算します。  
※自己推薦D日程は、上記入試と併願をしても減額の対象とはなりません。

単願の場合	<b>35,000円</b>	A日程・B日程・C日程 3出願のケースでは	
2出願の場合	<b>45,000円</b>	自己推薦A日程【小論文型】	<b>35,000円</b>
		自己推薦B日程【基礎学力型】	<b>10,000円</b>
		自己推薦C日程【基礎学力型】	<b>10,000円</b>
			<b>▶▶▶ 55,000円</b>

○一般入試A日程・B日程

※上記入試において、同一願書受付期間内に同一願書で複数の出願をした場合、2出願目からは**10,000円**を加算します。

A日程・B日程 2出願のケースでは	
一般入試A日程	<b>35,000円</b>
一般入試B日程	<b>10,000円</b>
	<b>▶▶▶ 45,000円</b>

○一般入試C日程・D日程

※上記入試において、同一願書受付期間内に同一願書で複数の出願をした場合、2出願目からは**10,000円**を加算します。

C日程・D日程 2出願のケースでは	
一般入試C日程	<b>35,000円</b>
一般入試D日程	<b>10,000円</b>
	<b>▶▶▶ 45,000円</b>

○センター試験利用方式(前期日程)・(後期日程)

※上記入試において、同一願書受付期間内に同一願書で複数の出願をした場合、2出願目から出願件数に**10,000円**を乗じた金額を加算します。

単願の場合	<b>15,000円</b>	4出願のケースでは	
2出願の場合	<b>25,000円</b>	センター試験利用 前期(1学科)	<b>15,000円</b>
3出願の場合	<b>35,000円</b>	センター試験利用 前期(2学科目)	<b>10,000円</b>
⋮	⋮	センター試験利用 前期(3学科目)	<b>10,000円</b>
6出願の場合	<b>65,000円</b>	センター試験利用 前期(4学科目)	<b>10,000円</b>
			<b>▶▶▶ 45,000円</b>

**Q** 出願は郵送だけでしょうか？

**A** 原則は郵送でお願いしています。郵送による締切日(消印有効日)以降の受付に限り、本学へ直接持参していただければ出願できます。

**Q** 入学検定料の振込はどのようにすればよいですか？

**A** 銀行の窓口で振り込みをしていただくか、コンビニエンスストアからでも入金が可能となっています。コンビニエンスストアでは24時間いつでも振り込みが可能となります。詳しくは33ページをご覧ください。

**Q** 試験会場の下見はできますか？

**A** 建物の確認のみとします。建物内に入ることはできません。

**Q** 付添者の控室はありますか？

**A** 本学試験場についてのみ、付添者の控室を準備しています。ご利用ください。

**Q** 受験の際のホテルを紹介してもらえますか？

**A** 本学において実施する入学試験、または地方試験会場周辺の宿泊に関しても、(株)JTB西日本団体旅行京都支店においてご案内しています。詳しくは36ページをご覧ください。

**Q** 合否通知はどのように行われますか？

**A** 合否については、受験者全員に郵送にてお知らせしています。また、Web画面による合否照会システムにて確認することができます。詳しくは34ページをご覧ください。

**Q** 障害がある場合の受験についておたずねします。

**A** 障害がある方の受験については、車椅子受験・別室受験・試験時間延長・点字受験ならびに解答・補助具の使用許可や座席指定など、それぞれの方の障害の程度に応じた措置をとっています。個別相談時に具体的に入試配慮内容を検討し、受験生が十分に力を発揮できる方法を考えたいと思っています。相談の時期は、推薦入学試験の場合は9月の初旬、一般入学試験では12月中旬までに事前に実施しています。なお、受験決定後出願書類発送時には必ず「入試配慮願」を同封してください。作成要領(見本)については、相談時にお渡ししますので参考にしてください。

試験当日、急に配慮を申し出ても対応できない場合がありますので、必ず事前に入試課までご相談ください。

## 社会人・編入学試験について

**Q** 社会人入学試験について教えてください。

**A** 「特に花園大学で勉強してみたい」という強い意欲を持っている社会人の方々に、学部学科によって若干名の枠を設けて実施している入学試験です。これまでに社会人入試で入学した学生が、大学全体に様々な刺激を与えてきました。選考方法としては前期・後期日程と2回の受験機会があり、全学部全学科テーマ作文・面接にて実施します。受験される方は今までの経験をいかし、「生き方」を表現してください。

**Q** 編入学試験について教えてください。

**A** 編入学試験は前期・後期2回の試験日程を準備しています。両日程ともに小論文は課題文提示形式で、それをもとに読解力(問題発見の独創性・出題意図の的確な把握)および自己表現力を問うもので、大学生としての資質をはかる目的を持っています。課題文の内容は全学部全学科共通で作成されているため、専門内容で出題されることはありません。面接においては、学部学科への志望理由や目的意識について明確にアピールしてください。各学科の演習(ゼミ)担当者が面接しますので専門の内容に及ぶこともあります。

合否判定では小論文が高得点でも、明確な志望理由や学部学科への適応性に欠けると判断された場合は不合格になることもあります。

編入学出願資格を満たし、25歳以上の社会経験者を対象とした社会人編入学試験も実施しています。社会経験で培われた志望理由・目的意識をテーマ作文・面接にいかすことができます。

**Q** 編入回生と資格取得について教えてください。

**A** 編入回生は3回生となります。出身学校での既取得単位を編入時単位として一部認定していますが、その結果2年間で卒業できないこともあります。また、資格取得を希望の方でも時間割編成等諸条件で、卒業と同時に2年間で資格に必要な単位を取得することができない場合があります。「編入学生の単位認定基準」25ページを参照してください。